

れんしゅうもん だい
練習問題 (1) 800 姿勢～ 866 バリアフリー

1 つぎ たいい めいよう こた
次の体位の名称を答えなさい。



1. _____



2. _____



3. _____



4. _____



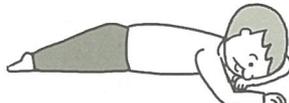
5. _____



6. _____



7. _____



8. _____



9. _____

2 ふとじ
太字のことはばの読み方を書きなさい。

- ① 楽な**姿勢**で話をしてもらおう。 _____
- ② 竹内さんが**疲**れている様子だったので、**臥床**を促した。 _____
- ③ 患者に、**良肢位**で楽にってもらおう。 _____
- ④ **片肘立ち**は、片**麻痺**の人が起き上がるときの**寝返り**方法でも用いる。 _____
- ⑤ **点眼薬**を差すときは、**顔**を上向きにってもらおう。 _____
- ⑥ 相沢さんは**立位**を保つのが**難**しいので、**見守り**が必要だ。 _____

3 ● 練習問題 (1)

- 7 寝たきり予防のため、可能な限り、日中は座位で過ごしていただく。 _____
- 8 ベッドに腰掛けて話をする。 _____
- 9 寝たきりの場合、定期的な体位変換が必要だ。 _____
- 10 松山さんは、ゆっくりであれば自分で起居動作を行える。 _____
- 11 岡本さんはベッドから落ちて這っているところを発見された。 _____
- 12 転落を予防するため、ベッドに柵をつける。 _____
- 13 歩行器を使った歩行訓練を始めた。 _____
- 14 転倒に気を付けながら、三点歩行で移動する。 _____
- 15 山本さんは、杖を使えば独歩することができる。 _____
- 16 祖母は足腰が弱くなってきたので、手引き歩行で移動する。 _____
- 17 目の不自由な人は、盲導犬と一緒に行動することで、いろいろなところへ行くことができる。 _____
- 18 あの急な坂は、車椅子ではとても登れないでしょう。 _____

3 太字のことばと一緒に使うことば（共起）を考えて書きなさい。

- 1 負担がかからないように、正しい姿勢を保持 _____。
- 2 利用者が楽な体位を _____ よう、介助する。
- 3 壁を使って背伸び _____ ことで、腰痛予防につながる。
- 4 _____ な姿勢を探して、よく眠れるように支援しましょう。
- 5 ベッド上では、半座位に _____ て食事をする。
- 6 腰痛予防のため、ボディメカニクスを _____。
- 7 利用者を風呂場へ _____ する。
- 8 階段は、手すりに _____ て下りてください。
- 9 _____ がふらついているので、転倒に気を付けてください。
- 10 車椅子のブレーキが _____ かどうか、チェックする。
- 11 しっかりハンドルを _____ てください。
- 12 段差に _____ て転んでしまった。
- 13 その角を _____ と、病院が見えます。

4 次のことばを使って、文を作りなさい。

① 移乗

② 車椅子

③ 杖

④ 転倒

⑤ バリアフリー
